

あなたのスマホはどっちの“つながる体感”？

au×モナキが新感覚コラボMV2本同時公開

“バリサンバ” vs “虚無ダンス”で描く「つながる体感」

9月14日(月)au各種公式SNSアカウントにて

～メンバーが語る“つながる”エピソード&撮影舞台裏も紹介～

KDDI株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO:松田 浩路、以下 KDDI)は、auの「つながる体感No.1」をより身近に感じていただくため、4人組ボーイズグループ「モナキ」とのコラボレーション企画を展開します。「つながる体感No.1」をもとに各地域でのネットワーク品質にこだわるauと、地域やファンとのつながりを大切に活動するモナキ、この二つが共鳴し合い、コラボが実現しました。グループのデビュー曲「ほんまやで☆なんでやねん☆しらんけど」を替え歌としてアレンジした2本のミュージックビデオ(MV)を、auの各種公式SNSアカウントにて9月14日(月)より公開します。

さらに、auの公式Xアカウントでは、参加者が選んだ“あなたのスマホのつながる体感”に応じて異なるMVを楽しめる新感覚の企画を実施しています。auは、つながりを大切にする「モナキ」の勢いとともに、「ずっと、もっと、つながぞ。au」のローガンのもと、「つながる体感」を伝えていきます。

■MVについて

auの「つながる体感」を伝えるため、歌詞や振り付けをアレンジし、スマホが「つながる」状態と「つながらない」状態をテーマに、対照的な二つの作品を制作しています。

- ▶ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ: auでつながるワクワクを表現したバリサンババージョン
- ▶つながらん☆なんでやねん☆しらんがな: つながらない悲しみを伝えるバラードバージョン

「つながる」曲である「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」では、アップテンポなダンスミュージックに乗せ、激しく“バリサンバ”を踊り、つながることのワクワク感やテンションが上がる喜びを表現。一方、「つながらん」曲である「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」は、泣きそうな歌声による切ないバラード調で、虚無感をまとった“虚無ダンス”を踊り、つながらない悲しみや切なさを伝えます。聴きなじみのあるデビュー曲が、全く別の印象を持つ楽曲・MVに生まれ変わり、「モナキ」の新たな一面をお楽しみいただけます。



「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」/「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」

【撮影エピソード】

レコーディングは、「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」からスタート。メンバー同士で声を掛け合いながら、息の合った様子で収録を進めていきました。一方、「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」の楽曲では雰囲気が一変。にぎやかな合いの手でスタジオは大盛り上がりとなり、スタッフからの「自由にふざけて！」というリクエストにも全力で応えるなど、メンバーそれぞれの個性が光るレコーディングとなりました。

続く「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」のMV撮影では、大きな羽が印象的な衣装で登場。羽のボリュームから、撮影中にメンバー同士がぶつかってしまう場面もあり、現場の笑いを誘いました。また、普段とは異なる短パン姿にメンバーからも「新鮮」との声が上がり、サカイJr.さんは「こんなに脚を出したのは初めて」とコメント。メンバー同士で顔を近づけるシーンでは、互いに照れながら撮影に臨むほほ笑ましい姿も見られました。「ずっと、もっと、つなぐぞ。au」の掛け声では、息ぴったりのチームワークを披露しました。

「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」のMV撮影では、“元祖虚無ピンク”のケンケンさんが、プロ級の“虚無”の演技を披露。にぎやかで楽しい「サンバ」の世界観から一転、どこか悲しげな「虚無」の世界観へと切り替わるギャップも、メンバー全員が見事に表現しました。

さらに、セットチェンジの合間には「バリサンバ」と「虚無ダンス」両方の振り入れに励む姿も。撮影の合間にはメンバー同士で声を掛け合ったり、ふざけ合ったりするなど、仲の良さが垣間見える場面もありました。撮影の最後には、メンバー一人一人からスタッフへコメントが贈られ、終始笑顔と活気にあふれた温かな雰囲気の中、撮影を終えました。



「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」/「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」

【メンバーコメント】

Q. 企画を初めて聞いた際のお気持ちを聞かせください。

じんさん : auさんと一緒にできるなんて…と光栄の極みで胸が震えました。僕はモナキになって「街のレコード屋さんに愛されること」「一人一人顔を見て歌を届けること」を大事にしてきましたので、こうして「つながること」を大事にするコンセプトがとてもすてきなと感じましたし、それをユーモアたっぷりに表現しているところが面白くて感銘を受けました。

サカイJr.さん : このたびはすてきなコラボをさせていただき、誠にありがとうございます。auさまが大切にされている「つながる」という使命と、僕たちモナキが常に大切にしている「モナカマの皆さまとのつながり」が重なっていることに、とてもご縁を感じました。このコラボを通して、今までモナキに関わってくださった全ての方々へお礼をお伝えしたいです。デビュー曲が「ハイテンション」と「虚無」という真逆の方向にアレンジされ、同じ曲でも、表現の仕方や気持ちの持ち方によって、こんなにも印象が変わるんだあと新鮮な気持ちになりました。「混じり合わない個性」を持つモナキの4人が、どのように2パターンを表現しているか、ぜひ楽しんでいただければ幸いです。

Q. MV撮影の感想をお聞かせください。

おヨネさん : ミラーボールを用いた照明のキラキラ感や、サンバのきらびやかな衣装、またあえてボサボサにした虚無メイクなどで、とても面白い仕上がりになっていると思います！私は個人的にお仕事の際に虚無になることがないので、虚無ダンスや虚無での撮影は半分罪悪感を覚えながらも全力でポーズとしました…！照明さんやカメラマンさん、音響さんなどが一体となり協力し合って和気あいあいと士気を高め合った現場だったからこそ、MV撮影中はとても楽しかったです！

ケンケンさん : 普段でも楽しく撮影させていただいているのですが、スタッフさんを含め、現場にいる皆さんと一緒に踊ってくださったりノリノリで照明を作っていただいたりしてとても楽しく撮影させていただきました！虚無ピンクと言われている僕がまさか虚無で生きるとは思っていなかったのも、そこ面白かったです。マネージャーさんからは「いつも通りやな」と言われました(笑)。

Q. 2パターンのアレンジを行いました、印象に残った歌詞のフレーズや振り付けを教えてください。

おヨネさん : バリ3とサンバをかけた「バリサンバ！」のフレーズ、サンバでお尻をフリフリする“トゥワーク”のような振り付け、虚無バージョンでじんくんの歌う「その先には このスマホ」の「ホ」の脱力感は、2パターンの中でも、特に印象に残ったお気に入りのポイントです！

ケンケンさん : サンババージョンはレコーディングのときに合いの手などをやらせていただいたのですが、メンバーみんなノリノリでいつもの何十倍もはっちゃけていたのが印象的でした。反対に虚無バージョンはしっかりと歌ってベースは「ほんまやで☆なんでやねん☆しらんけど」なのですがいつもと違った楽しみ方ができると思います。

Q. 「つながる体感」にちなんで、メンバー同士の気持ちが「つながったな」と体感したエピソードや、逆にこのときは「つながらなかったな」と感じた出来事を教えてください。

おヨネさん : 「つながった」と体感したことは、コメント撮影の際に事前確認をほとんどせず、全員でのあいさつが一発でそろったときです！「つながらなかった」と感じたときは、Zepp公演のリハーサルの際に切った私の髪型の変化にメンバーが誰も気付かなかったときです！

サカイJr.さん : モナキは4人とも歩んできた道や性格がかなり違うので、最初から何でも分かり合えていたわけではありません。でも、ライブや撮影を重ねる中で、「今、何を考えているか」が言葉にしなくても少しずつ分かるようになってきました。逆に「つながらなかったな」と思うのは、4人の楽屋での過ごし方です。本当におのおのが自由で、「人間担当」の自分は3人が楽しむ様子を見て楽しんでいました。ただ、全員が同じになることが「つながる」ということではないのかな、とも思います。違う4人が、それぞれ違うまま同じ方向を向けることが、モナキにとっての「つながる」なのかもしれません。

Q. デビューから5カ月となりますが、デビュー時からの変化や進化したと感じることを教えてください。また、これからメンバーとチャレンジしたいお仕事や、プライベートで楽しみたいことを教えてください。

じんさん : 毎朝バナナを食べるのが日課で以前はスーパーで一番安いバナナを買っていましたが、最近は1ランク上のやや高級バナナも気にせず買えるようになったことが変化です。うれしい。メンバーとチャレンジしたいことはモナキでバンドです。自分はピアノを弾けるので他のメンバーでギター、ベース、ドラムを分担して、音源を使わず、生演奏だけのパフォーマンスに挑戦してみたいです。

サカイJr.さん : デビュー当時と比べると、4人とも「自分たちはどうやって素を出していくか」を意識するようになったと思います。僕自身は、これまでダンスや歌、ステージでの表現を全く経験してこなかったのも、モナカマの皆さまと時間を過ごしなが、少しずつ新しい自分を発見できている感覚があります。いつかモナカマの皆さまと一緒に、全国だけでなく海外にも行けたらうれしいですね。5カ月という時間は短いようでいて、振り返ると本当にたくさんの方々との「つながる」ことができました。これからも「モナキらしさ」とは何かを常に考えつつ、「つながり」を一つずつ大切にしながら「夢」を見続けていきたいです。

「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」/「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」

【MVについて】

MVはauの各種SNSアカウント(YouTube、X、Instagram、TikTok)にてご覧いただけます。

※2026年9月14日(月)6:00公開予定

(YouTube公式チャンネル) <http://www.youtube.com/user/aubyKDDIofficial>

▶「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」MV <https://www.youtube.com/shorts/cj5hofFxBxU>

▶「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」MV <https://www.youtube.com/shorts/ZINoixuH8AY>

(X) https://x.com/au_official

(Instagram) https://www.instagram.com/au_official

(TikTok) https://www.tiktok.com/@au_kddi_official

【屋外広告について】

9月14日(月)から、「モナキ」とのコラボ特別ムービーを渋谷スクランブル交差点に面した「シブハチヒットビジョン」にて掲出します。キャッチーなムービーとともに、auの「つながる体感」を伝えていきます。ぜひご覧ください。

※ビル、テナントへのお問い合わせはご遠慮ください。

「ほんまやで☆つながってんねん☆なんでやろ」「つながらん☆なんでやねん☆しらんがな」

【auネットワーク「つながる体感No.1」について】

KDDI、沖縄セルラーは、グローバル分析会社Opensignal社（以下Opensignal）が2026年4月23日に発表した、日本市場の「モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート」（以下 レポート）（注1）において、全18部門のうち11部門で1位を獲得し、国内MNOでは最多受賞となりました。これにより、過去3回（2024年10月、2025年4月、2025年10月）の同レポートに続き、4連覇（4期連続で最多受賞）を達成しました。

また、KDDIはより快適な5G通信がご利用いただける5G SA（注2）のエリアについて、2026年3月末までに人口カバー率（注3）90%超を達成しました。また、Sub6の2周波数（3.7GHz帯／4.0GHz帯）に対応した無線装置DB-MMU（Dual Band Massive MIMO Unit）のさらなる展開を行うなど、引き続き品質向上とエリア拡大を進めています。

今後も日々の通信品質改善を重ね、au/UQ mobile/povo（powered by the KDDI network）のマルチブランドで、お客さまにNo.1の通信品質を提供していきます。

<ご参考>

KDDIは、お客さまの日常をつなぐため、鉄道路線や商業地域など生活動線のエリア整備を積極的に行っています。また、お客さまの非日常をつなぐため、光回線を敷設しづらい山間部や野外イベントでは、車載型・可搬型基地局やStarlinkを活用した通信対策を実施しています。混雑するイベントなどでより快適に5G通信を利用できる「au 5G Fast Lane」（注4）も提供しています。さらに、日本全土にauエリアを拡張するべく、衛星とスマートフォンの直接通信サービス「au Starlink Direct」（注5）を提供しています。これにより、「日常がつながる」「非日常がつながる」「空が見えればどこでもつながる」体験を提供します。

詳細はサービスページ（<https://www.au.com/brand/tsunagu/>）をご覧ください。

注1）2026年4月23日Opensignal発表「モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート」

（<https://insights.opensignal.com/reports/2026/04/japan/mobile-network-experience>）

注2）5G SAは、コア設備や基地局なども含めて5G専用の技術と設備で構成した5Gサービスです。5G SAは4G LTEの混雑状況によらず常に高速の5G通信をご利用いただけます。詳細はホームページをご確認ください。5G SAは一部エリアで提供。

（<https://www.au.com/mobile/service/5gsa>）

注3）「人口カバー率」は国勢調査に用いられる約500m区画において、50%以上の場所で通信可能なエリアを基に算出。

注4）「au 5G Fast Lane」について

対象料金プランで5G SA契約/au 5G SA対応スマートフォンで利用開始手続き要。速度向上効果は電波状況・環境により体感し難い場合あり。

（<https://www.au.com/mobile/service/5g-fastlane>）

注5）「au Starlink Direct」について

サービスエリア：日本国内〔領海・接続水域、フェリー航路を含む〕のau 5G／4G LTEのエリア外

対応機種にて、一部アプリのデータ通信が可能。音声通話は未対応（2026年9月時点）。

（<https://www.au.com/mobile/service/starlink-direct>）

*この記事に記載された情報は、掲載日時点のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

*「つながる体感」とは、Opensignal社による「一貫した品質」および「信頼性エクスペリエンス」評価などに基づき、au回線を通じて、ネットワークに接続した際にお客さまにとってより快適で安定したサポートを実現することを指します。

詳細はOpensignalウェブサイトをご覧ください。

【モナキプロフィール】



「酒井一圭プロデュース セカンドチャンスオーディション」の合格者を中心に純烈の弟分グループとして結成され、2026年4月8日に「ほんまやで☆なんでやねん☆しらんけど」でデビュー。瞬く間にTikTokを中心に大バズりし、TikTok上半期トレンド大賞では大賞を受賞。SNS総再生回数は19億回（2026年9月現在）を超え、今最も注目を集める4人組グループ。